

第4学年 国語科

目標

相手や目的に応じ、調べたことなどについて、筋道を立てて話す能力、話の中心に気を付けて聞く能力、進行に沿って話し合う能力を身に付けさせるとともに工夫をしながら話したり聞いたりしようとする態度を育てる。
 相手や目的に応じ、調べたことなどが伝わるように段落相互の関係などに注意して文章を書く能力を身に付けさせるとともに、工夫しながら書こうとする態度を育てる。
 目的に応じ、内容の中心をとらえたり段落相互の関係を考えたりしながら読む能力を身に付けさせるとともに、幅広く読書しようとする態度を育てる。
 文字の組み立て方を理解し、形を整えて書いたり、漢字や仮名の大きさ、配列に注意して書いたりすることができるようにする。
 点画の種類を理解するとともに、毛筆を使用して筆圧などに注意して書くことができるようにする。

評価の観点・評価方法

【国語への関心・意欲・態度】
 国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、国語に対する関心を深め、工夫しながら話したり聞いたり書いたり、幅広く読書したりしようとしているかを、発表や学習活動に取り組み様子や、学習用具の準備、提出物などから評価します。

【話す・聞く能力】
 相手や目的に応じ、調べたことなどについて、筋道を立てて話したり、話の中心に気を付けて聞いたり、進行に沿って話し合ったりしているかを、発表や話し合いなどの様子から評価します。

【書く能力】
 相手や目的に応じ、調べたことなどが伝わるように、段落相互の関係などに注意して文章を書いているかを、学習ノートや学習プリントの記述内容や、作文、日記などから評価します。

【読む能力】
 目的に応じ、内容の中心をとらえたり段落相互の関係を考えたりしながら、本や文章を読んでいるかを、発表内容や学習ノート・学習プリントの記述内容、テストなどから評価します。

【言語についての知識・理解・技能】
 伝統的な言語文化に触れたり、言葉の特徴やきまり、文字の使い方などについて理解し使ったりするとともに、文字を形や大きさ、配列、筆圧などに注意して書いているかを、学習ノートや書写作品、提出物の記述の様子などから評価します。

学習計画

月	単元・題材名	書写
4	こわれた千の楽器 図書館へ行こう 心の動きを文章に書こう 漢字の読み方に気をつけよう	
5	毛筆のしせい 毛筆をかこう 段落のつながりをとらえながら読もう ヤドカリとイソギンチャク 案内係になろう 漢字辞典の使い方を知ろう	
6	画の長さの間かく「羊」 人物の様子や気持ちを考えながら読もう 走れ メモの取り方をくふうして聞こう 広告と説明文を読みくらべよう	
7	画の方向「麦」 わたしの考えたこと ことわざブックを作ろう 本はともだち 筆順字形「左右」	
9	詩を読もう ふしぎ よかったなあ 今の自分を話します お願いやお礼の手紙を書こう	
10	組み立て方「土地」 文末の言い方に目を向けよう 人物の気持ちの変化を考えて読もう ごんぎつね	
10	連詩にちょうせんしよう 文の組み立てを考えよう 組み立て方「竹笛」	
11	くらしの中の世界について調べよう くらしの中の和と洋 みんなで話し合っ 取材したことをもとに学級新聞を作ろう みんなで新聞を作ろう	
12	折れ・折り返し「わざ」 文と文をつなぐ言葉の働きを考えよう 家族やふるさとを思う心をえがいた本を読もう 世界一美しいぼくの村	
1	書き初めをしよう「美しい空」 「百人一首」を声に出して読んでみよう 目的に合わせて書こう	
2	書き初め「美しい空」「天空」 調べたことをポスター発表で報告しよう 報告しますみんなの生活 同じ読み方の漢字に気をつけよう わたしの生活とロボットについて考えよう 「ゆめのロボット」を作る 「十さいのわたし」文集を作ろう	
3	まとめ「切手」 漢字を使って読みやすい文を書こう 様子が分かるように音読げきをしよう 木竜うるし(人形劇) まとめ 文字の話	

第4学年 算数科

目標

除法についての理解を深め、適切に用いることができるようにする。また、少数及び分数の意味や表し方についての理解を深め、少数及び分数についての加法及び減法の意味を理解し、それらの計算の仕方を考え、用いることができるようにする。さらに、概数について理解し、目的に応じて用いることができるようにする。

面積の単位と測定について理解し、図形の面積を求めることができるようにするとともに、角の大きさの単位と測定について理解できるようにする。

図形を構成要素及びそれらの位置関係に着目して考察し、平行四辺形やひし形などの平面図形及び直方体などの立体図形について理解できるようにする。

数量やその関係を言葉、数、式、図、表、グラフなどに表したり調べたりすることができるようにする。

評価の観点・評価方法

【算数への関心・意欲・態度】
 数理的な事象に関心をもつとともに、知識や技能などの有用さ及び数量や図形の性質や関係を調べたり筋道を立てて考えたりすることのよさに気付き、進んで生活や学習に活用しようとしているかを評価します。行動や発言の観察や、振り返りカード等の記述内容、学習用具の準備、提出物、テストなどから評価します。

【数学的な考え方】
 数量や図形についての基礎的・基本的な知識及び技能の習得や活用を通して、日常の事象について見通しをもち筋道を立てて考え表現したり、そのことから考えを深めたりするなど、数学的な考え方の基礎を身に付けているかを評価します。発言の内容やノート等の記述内容、課題に対して自分なりに工夫して解決する様子、テストなどから評価します。

【数量や図形についての技能】
 整数、小数及び分数の計算をしたり、図形の面積を求めたり、図形を構成要素の位置関係に着目して構成したり、数量の関係をなどを表したり調べたりするなど技能を身に付けているかを、学習プリントやテスト、ノートやドリルなどから評価します。

【数量や図形についての知識・理解】
 数量や図形についての感覚を豊かにするとともに、整数、小数及び分数の意味と表し方、計算の意味、面積などの単位と測定の意味、図形の意味及び数量の関係などについて理解しているかを評価します。学習プリントやテスト、ノートや計算ドリルの内容、学習活動に取り組む様子などから評価します。

学習計画

月	単元・題材名
4	大きい数のしくみ
	角の大きさ
5	わり算の筆算 1
6	垂直・平行と四角形
7	折れ線グラフ
	そろばん
9	小数のしくみ
	わりざんの筆算 2
10	整理のしかた
	計算のきまり
11	面積のはかり方と表し方
	分数
12	変わり方調べ
1	がい数の表し方
	小数のかけ算とわり算
2	直方体と立方体
3	算数のおもしろ旅行
	4年生のふくしゅう

第4学年 社会科

目標

地域の産業や消費生活の様子、人々の健康な生活や良好な生活環境及び安全を守るための諸活動について理解できるようにし、地域社会の一員としての自覚をもつようにする。

地域の地理的環境、人々の生活の変化や地域の発展に尽くした先人の働きについて理解できるようにし、地域社会に対する誇りと愛情を育てるようにする。

地域における社会的事象を考察、調査するとともに、地図や各種の具体的資料を効果的に活用し、地域社会の社会的事象の特色や相互の関連などについて考える力、調べたことや考えたことを表現する力を育てるようにする。

評価の観点・評価方法

【社会的事象への関心・意欲・態度】
 地域における社会的事象に関心を持ち、それを意欲的に調べ、地域社会の一員としての自覚をもつとともに、地域社会に対する誇りと愛情をもとうとしているかを評価します。学習への取り組みや発言の様子、学習用具の準備、提出物などから評価します。

【社会的な思考・判断・表現】
 地域における社会的事象から学習問題を見いだして追究し、地域社会の社会的事象の特色や相互の関連などについて思考・判断したことを適切に表現しているかを評価します。発言の内容、ノートの記事内容、テストやプリントなどから評価します。

【観察・資料活用の技能】
 地域における社会的事象を的確に観察、調査したり、地図や各種の具体的資料を活用したりして、必要な情報を集めて読み取ったりまとめたりしているかを評価します。ノートなどの記述、調べ学習のまとめ方、作業の様子、テストなどから評価します。

【社会的事象についての知識・理解】
 地域の産業や消費生活の様子、人々の健康な生活や良好な生活環境及び安全を守るための諸活動、地域の地理的環境、人々の生活の変化や地域の発展に尽くした先人の働きを理解しているかを評価します。発言の内容やテスト、プリントなどから評価します。

学習計画

月	単 元 ・ 題 材 名
4	けんこうな暮らしを守る (1)暮らしをささえる水
5	(2)電気と暮らし (3)ガスと暮らし
6	(4)ごみのしより
7	
9	(5)下水のしより くらしのうつりかわり (1)古い道具と人びとの暮らし
10	(2)文化ざいや年中行事
10	
11	(3)地いきの開発につくした人々
12	わたしたちの県の様子 (1)広島県の様子
1	(2)特色ある地域の人びとの暮らし 自ぜんや文化を生かしたまちづくり
2	伝統産業を生かしたまちづくり
3	(3)世界とつながる広島県 (4)都道府県の名称と位置

第4学年 理科

目標

空気や水、物の状態の変化、電気による現象を力、熱、電気の働きと関係付けながら調べ、見いだした問題を興味・関心をもって追究したりものづくりをしたりする活動を通して、それらの性質や働きについての見方や考え方を養う。
 人の体のづくり、動物の活動や植物の成長、天気の様子、月や星の位置の変化を運動、季節、気温、時間などと関係付けながら調べ、見いだした問題を興味・関心をもって追究する活動を通して、生物を愛護する態度を育てるとともに、人の体のづくりと運動、動物の活動や植物の成長と環境とのかかわり、気象現象、月や星の動きについての見方や考え方を養う。

評価の観点・評価方法

【自然事象への関心・意欲・態度】
 自然の事物・現象を興味・関心をもって追究し、生物を愛護するとともに、見いだした特性を生活に生かそうとしているかを授業中の発言や、観察・実験に取り組む様子、ノートの使い方、学習用具の準備、提出物などから評価します。

【科学的な思考・表現】
 自然の事物・現象の変化とその要因とのかかわりに問題を見だし、変化と関係する要因について考察し表現して、問題を解決しているかを、ノートの記述内容、発言の内容、テストや学習プリントなどから評価します。

【観察・実験の技能】
 簡単な器具や材料を見付けたり、使ったり、作ったりして観察、実験やものづくりを行い、その過程や結果を分かりやすく記録しているかを、観察・実験の様子、学習の記録、発言の内容、テストや学習プリントなどから評価します。

【自然事象についての知識・理解】
 空気や水の性質や働き、物の状態の変化、電気による現象や、人の体のづくりと運動、動物の活動や植物の成長と環境とのかかわり、気象現象、月や星の動きなどについて理解しているかを評価します。発言の内容、ノートの記述内容、テストや学習プリントなどから評価します。

学習計画

月	単元・題材名
4	春のサクラ 春の生き物
5	天気による気温の変化 体のづくりと動き
6	電気のはたらき
7	夏と生き物 夏の星
9	月と星 とじこめた空気と水
10	秋と生き物 深まる秋と生き物
11	もののあたたまり方
12	冬と生き物 生き物の1年
1	冬の星 ものの温度と体積
2	水のすがた
3	水のゆくえ

第4学年 音楽科

目標

進んで音楽にかかわり、音楽活動への意欲を高め、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにする態度と習慣を育てる。
 基礎的な表現の能力を伸ばし、音楽表現の楽しさを感じ取るようにする。
 様々な音楽に親しむようにし、基礎的な鑑賞の能力を伸ばし、音楽を味わって聴くようにする。

評価の観点・評価方法

【音楽への関心・意欲・態度】
 進んで音楽にかかわり、音や音楽に対する関心をもち、音楽表現や鑑賞の学習に自ら取り組もうとしているかを評価します。授業の態度や表現活動の様子、日頃の学習活動の様子、学習用具の準備などから評価します。

【音楽表現の創意工夫】
 音楽を形づくっている要素を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さなどを感じ取りながら、音楽表現を工夫し、どのように表すかについて思いや意図をもっているかを評価します。グループや個人で歌ったり演奏したりする活動の様子や、学習プリントなどから評価します。

【音楽表現の技能】
 音楽表現をするための基礎的な技能を伸ばし、歌ったり、楽器を演奏したり、音楽をつくったりしているかを、演奏聴取や発表、個人・グループ・全体活動の様子、実技テストなどから評価します。

【鑑賞の能力】
 音楽を形づくっている要素を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さなどを感じ取りながら、楽曲の特徴や演奏のよさに気付き、味わって聴いているかを評価します。日頃の聴く活動における態度や発言の様子、身体表現、鑑賞カードなどから評価します。

学習計画

月	単 元 ・ 題 材 名
4	はじめの一步 ・ さくらさくら
5	ひびけ歌声
6	
7	ひょうしとせんりつ ・ まきばの朝
9	せんりつと音楽 めざせ楽器名人
10	アンサンブルの楽しさ 川のイメージから音楽をつくろう
10	アンサンブルの楽しさ 川のイメージから音楽をつくろう
11	お祭りや民ようめぐり ・ もみじ
12	お祭りや民ようめぐり
1	えんそうのツボ
2	音楽のききどころ
3	みんなの音楽パーティー

第4学年 図画工作科

目標

進んで表現したり鑑賞したりする態度を育てるとともに、つくりだす喜びを味わうようにする。
 材料などから豊かな発想をし、手や体全体を十分に働かせ、表し方を工夫し、造形的な能力を伸ばすようにする。
 身近にある作品などから、よさや面白さを感じ取るようにする。

評価の観点・評価方法

【造形への関心・意欲・態度】
 自分の思いで表現したり、鑑賞したりしながら、つくりだす喜びを味わおうとしているかを、授業の態度や表現や鑑賞の様子から評価します。

【発想や構想の能力】
 感じたことや見たこと、材料や場所などを基に表したいことを思い付いたり、形や色、用途などを考えたりしているかを、学習の様子や作品、自己評価カード等の記述などから評価します。

【造形的な技能】
 手や体全体の感覚を働かせながら、表したいことに合わせて材料や用具を使い、表し方を工夫しているかを、制作の様子や作りつつある作品・完成作品などから評価します。

【鑑賞の能力】
 身近にある作品などの形や色などから、表現の感じの違いをとらえたり、よさや面白さを感じ取ったりしているかを、鑑賞の様子や鑑賞カード、発言の内容などから評価します。

学習計画

月	単元・題材名
4	すてきなペーパーショップ
5	ぬのでかざろう やさしいモンスター
6	コロコロガーレ
7	ゆめのれいぞう庫
9	切って切って木の世界
10	ここには、きっといるよ とびだすメッセージ
11	しぜんからのおくりもの
12	絵と言葉で表そう
1	ほってほって
2	それ行けたんけんたい
3	べんりなマイボックス

第4学年 体育科

目標

活動を工夫して各種の運動を楽しくできるようにするとともに、その基本的な動きや技能を身に付け、体力を養う。
 協力、公正などの態度を育てるとともに、健康・安全に留意し、最後まで努力して運動をする態度を育てる。
 健康な生活及び体の発育・発達について理解できるようにし、身近な生活において健康で安全な生活を営む資質や能力を育てる。

評価の観点・評価方法

【運動や健康・安全への関心・意欲・態度】
 体づくり運動に進んで取り組むとともに、きまりを守り、仲よく運動をしようとしたり、運動をする場や用具の安全を確かめようとしたりしているかを、授業中の態度・様子や発言の内容、学習用具の準備などから評価します。
 保健は、体の発育・発達について関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしているかを授業中の様子、学習プリントや発言の内容などから評価します。

【運動や健康・安全についての思考・判断】
 自己の能力に適した課題をもち、運動の仕方を工夫しているかを、学習の様子や学習カードの記述内容、などから評価します。
 保健は、体の発育・発達について、課題の解決を目指して実践的に考え、判断し、それらを表しているかを、学習の様子や学習プリント、テストなどから評価します。

【運動の技能】
 運動を楽しく行うための基本的な動きや技能を身に付けているかを、活動の様子や実技テストなどから評価します。

【健康・安全についての知識・理解】
 体の発育・発達について、課題の解決に役立つ基礎的な事項を理解しているかを、授業中の発言の様子、学習プリント、テストなどから評価します。

学習計画

月	単元・題材名	保健
4	てつぼう運動	
5	走り高跳び 新体力テスト	
6	育ちゆく体とわたし わ・棒を使って	
7	水泳	
9	レッツダンス 運動会に向けて	
10	ハードル走	
10		
11	ソフトバレーボール	
12	マット運動	
1	なわとび運動 育ちゆくわたし	
2	とびばこ運動	
3	サッカー	

第3・4学年 道徳

目標

道徳教育の目標、
人間尊重の精神と生命に対する畏敬の念を家庭、学校、その他社会における具体的な生活の中に生かし、豊かな心を持ち、伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛し、個性豊かな文化の創造を図るとともに、公共の精神を尊び、民主的な社会及び国家の発展に努め、他国を尊重し、国際社会の平和と発展や環境の保全に貢献し未来を拓く主体性のある日本人を育成するため、その基盤としての道徳性を養う。

道徳の時間の目標

各教科、外国ご活動、総合的な学習の時間及び特別活動における道徳教育と密接な関連を図りながら、道徳的価値の自覚及び自己の生き方についての考えを深め、道徳的心情、判断力、実践意欲と態度などの道徳的实践力を育成する。

評価の観点・評価方法

【道徳的心情】

道徳的に望ましい感じ方、考え方や行為に対して、逆に、道徳的に望ましくない感じ方、考え方や行為に対して、児童がどのような感情をもっているかを等を把握します。

【道徳的判断力】

道徳的諸価値についてどのようにとらえているか、また、道徳的な判断を下す必要がある問題場面に直面した際に、児童がどのように思考し判断するか等を把握します。

【道徳的实践意欲と態度】

学校や家庭での生活の中で、道徳的によりよく生きようとする意志の表れや行動への構えが、どれだけ芽生え、また定着しつつあるかを等を把握します。

【道徳的習慣】

特に基本的な生活習慣をどの程度身に付け実践できているかを把握します。

評価方法

児童の実態を観察や会話、作文やノートなど記述内容、質問紙や面接などで把握し指導に生かしていきます。児童自身のよりよく生きようとする意欲や努力に目を向けて、勇気づけていきます。道徳の時間に関しては、数値などによる評価、「あゆみ」に示す評定は行いません。

学習内容

1. 自分自身に関すること
 - (1) 自分でできることは自分でやり、よく考えて行動し、節度のある生活をする。
 - (2) 自分でやろうと決めたことは、粘り強くやり遂げる。
 - (3) 正しいと
 - (4)
 - (5)
2. 他の人とのかかわりに関すること
 - (1)
 - (2)
 - (3)
 - (4)
3. 自然や崇高なもののかかわりに関すること
 - (1)
 - (2)
 - (3)
4. 集団や社会とのかかわりに関すること
 - (1)
 - (2)
 - (3)
 - (4)
 - (5)
 - (6)

三年のをはり付ける

全学年 特別活動

目標

学級活動や児童会活動、クラブ活動、学校行事における望ましい集団活動を通して、心身の調和のとれた発達と個性の伸長を図り、集団の一員としてよりよい生活や人間関係を築こうとする自主的・実践的な態度を育てるとともに、自己の生き方についての考えを深め、自己を生かす能力を養う。

評価の観点・評価方法

【集団活動や生活への関心・意欲・態度】

学級や学校の集団や自己の生活に関心をもち、積極的に集団活動や自己の生活の充実と向上に取り組もうとしているかを評価します。

【集団の一員としての思考・判断・実践】

集団の一員としての役割を自覚し、望ましい人間関係を築きながら、集団活動や自己の生活の充実と向上について考え、判断し、自己を生かして実践しているかを評価します。

【集団活動や生活についての知識・理解】

集団活動の意義、よりよい生活を築くために集団として意見をまとめる話し合い活動の仕方、自己の健全な生活の在り方などについて理解しているかを評価します。

評価方法

自己評価や相互評価、質問紙の記述内容、活動の様子などから総合的に評価し、意欲づけたり励ましたりします。なお、「あゆみ」には、「学校生活の様子」の欄に活動状況が分かるよう文章で示す場合もあります。

活動内容

特別活動(学級活動)は、学級を単位として学級や学校の生活の充実と向上を図り、健全な生活態度を育成しようとする活動で、次のような活動内容があります。

(1) 学級や学校の生活づくりに関すること

- ・学級や学校における生活上の諸問題の解決
- ・学級内の組織づくりや仕事の分担処理
- ・学校における多様な集団の生活の向上

(2) 日常の生活や学習への適応及び健康安全に関すること

- ・希望や目標をもって生きる態度の形成
- ・基本的な生活習慣の形成
- ・望ましい人間関係の形成
- ・清掃などの当番活動等の役割と働くことの意義の理解
- ・学校図書館の利用
- ・心身ともに健康で安全な生活態度の形成
- ・食育の観点を踏まえた学校給食と望ましい食習慣の形成



第4学年 総合的な学習の時間

テーマ 「受け継いでいく町狩小川～伝統・文化・歴史～」
学習計画

目標

地域の自然やそこに生きる人々との関わりを学習を基盤に、学年に応じて広く世界にも目を向けた探求的な学習を通して、多面的に追求する方法を身に付け、課題を主体的に見出し、仲間と協力して解決するとともに、よりよい生活を作り出そうとする子どもを育てる。

評価の観点・評価方法

【学習方法に関すること】
課題を発見し設定したり、課題の解決法や手順を考え、見通しをもって計画を立てたり、相手や目的に応じて、わかりやすくまとめ表現したりすることや、学んだことと自分たちの生活の関連を考えることができているかを評価します。

【自分自身に関すること】
課題解決に向けて目標を設定し、自ら思いつく手段で、あるいは、アドバイスを受けて情報を収集したりして行動することや、学んだことを自分たちの生活と重ね合わせながら、今後の生活や学習に生かすことができているかを評価します。

【他者や社会とのかかわりに関すること】
課題解決に向けて友だちと協力したり、考えを受け入れたりしながら、友だちのよさも見つけ、互いに高めあいながら自分を伸ばそうとしているかを評価します。

評価方法
教科のようにテストで評価はしません。ノートやカードなどの記述、授業の発言内容、自己評価や相互評価、学習活動の様子などから総合的に評価します。「あゆみ」には文章による評価を行います。

月	単元・題材名
4	オリエンテーション テーマ 学び方 学校のまわりの伝統・文化・歴史を調べよう
5	(1)狩小川小学校の昔を調べよう
6	平和学習 映画鑑賞 作文 ↓ 課題設定 情報収集 整理分析 まとめ発表 振り返り
7	(2)水辺の楽校について調べよう
9	↓ 課題設定 情報収集 整理分析 まとめ発表 振り返り
10	
10	狩小川の町の伝統・文化・歴史を調べよう (3)地域の昔を調べよう
11	↓ 課題設定 情報収集 整理分析 まとめ発表 振り返り
12	
1	(4)今まで調べたことをまとめて狩小川の年表をつくろう
2	
3	一年間を振り返ろう